

開催日時 令和02年03月17日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内容

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
本年の「管内指定重点犯罪状況」、「特殊詐欺状況」、「交通事故発生状況」等について説明した。特殊詐欺被害状況は、都内・管内ともに昨年より減少しており、管内の交通事故発生状況は、昨年同時期と概ね同じである旨を説明した。
- 2 前回会議で出された協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「特殊詐欺の犯人は、一人暮らしの高齢者の情報等を持っているのか。」という質問に対して、犯人を検挙した際に、「名簿」等が発見されている旨を説明した。
 - (2) 「自宅から出られない高齢者等に対する情報発信方法はあるのか。」という質問に対し、署員による戸別訪問や回覧板等を活用している旨を説明した。
 - (3) 「手紙やハガキによる特殊詐欺の対処方法はあるのか。」という質問に対して、身に覚えのない請求書等については、すぐに警察に届け出るよう説明した。
 - (4) 「自分は騙されないと過信している高齢者に対する特殊詐欺防止対策の対応方法はあるのか。」という質問に対して、繰り返しの情報発信や、家族からも伝えてもらうよう協力を求めている旨を回答した。
 - (5) 「2機の押しボタン式信号機が連動していないからか、信号を守らない車両があるので、交通配置をしてほしい。」との要望について、2機の信号機を調整することにより、改善した旨を回答した。
 - (6) 「学生が、知らない者から声を掛けられたと聞いたが、不審者情報はあるのか。」という質問に対し、他の不審者情報はないが、付近のパトロール強化を図った旨を回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
行楽期における重大交通事故防止について
暖かくなるにつれ、観光客やハイキングに訪れる方も増え、交通量も増え交通事故が多くなる傾向があることから、その対策を説明した上で意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 錦江閣や佳月橋から小和田橋の間の河川でキャンプをして飲酒している人が多いので、飲酒運転での事故防止のため飲酒運転の取締り等をしたほうがいいのではないかと。
 - (2) コロナウイルス感染症の拡大でアウトドアをする方が増加している。子供も多く、自転車が信号無視をしたり、スピードを出しすぎたりして危ないので取締りをしてほしい。
 - (3) ハイキングに来ている人とトレイルランニングする人がぶつかって事故にならないかと心配だ。
 - (4) コロナウイルス感染症の拡大で、学校が休校となり、公園に子供が多く遊びに来ているので、公園からの飛び出しによる事故に注意しなければならない。
 - (5) 交通安全講習会で、交通安全協会の方から、違反が多い場所は事故防止のため注意喚起をしてはどうか。
 - (6) 周遊道路に向かう急カーブの場所にインパクトのある標識(看板)を立てることにより、事故が減るのではないかと。
 - (7) 檜原村に向かう駐車禁止区間にある路肩のオレンジ色ラインが消えてなくなっているので、事故防止のため修復してほしい。

[その他の意見要望等]

- (1) 「日の出が丘病院を下った先にある一時停止場所があるが、終日守られていないので取締りをしてほしい。」旨の要望があった。
- (2) 「本宿小学校前の道路の段差を無くすために路上に板を置いているのは、違反ではないのか。」との質問があった。

(3) 「せせらぎキャンプ場や伊奈キャンプ場に大学生や高校生が泊まり込みで遊びに来て、夜も騒いであるので、パトロールをしてほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第2回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年12月18日 午前10時00分～午前11時20分

開催場所 五日市警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 4名

内容

会議に先立ち、地域課長、生活安全課長、交通警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
 前回の会議以降の「管内の指定重点犯罪状況」、「都内・管内の特殊詐欺状況」、「管内の交通事故発生状況」等について説明した。特殊詐欺被害状況については、都内・管内の発生件数、被害金額ともに昨年より減少している旨を説明した。
- 2 前回会議で出された協議会からの意見要望の取組結果について
 - (1) 「管内で最近、観光客等の外国人を見掛けるので、適切な対応をお願いしたい。」旨の意見について、管内における外国人のトラブルについては、ほとんどない旨を説明するとともに、外国人雇用におけるポイントについて説明し回答した。
 - (2) 「管内の主要幹線道路において、信号機のない横断歩道付近には、注意喚起の立看板が設置されているが、檜原街道、『元郷バス停』付近には、その立看板が設置されていないので設置してもらいたい。」旨の要望については、同所の上り、下り車線通行時に確認できる注意喚起の立看板を、それぞれ設置した旨の回答をした。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 特殊詐欺の現状と抑止対策について
 - (1) 管内の高齢者宅を訪問し、特殊詐欺の手口や被害に遭わない方法についての教示を推進している。
 - (2) 自治会や自治体との共有を図り連携を密にして、自治会や自治体の集まりの場で、情報発信し、被害防止を推進している。
 等について説明した上で意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 署長からの説明のとおり取り組んでいただきたい。
 また、以下について教示していただきたい。
 - (1) 特殊詐欺の犯人は、電話だけでなく、メール等、いろいろな手口を使うが、一人暮らしの高齢者の情報等を持っているのか。
 また、どのようにして入手しているのか。
 - (2) 自宅から出てこない(出られない)高齢者に対して、どのように防止対策のための情報発信をすればいいのか。
 - (3) 手紙やハガキなどの騙し手口を使って行う特殊詐欺に対する対処方法はあるのか。
 - (4) 自分は騙されないと過信している高齢者に対する特殊詐欺防止対策(自動通話録音機の設置等)の対応方法はあるのか。

[その他の意見要望等]

- 1 大久野中学(日の出町大久野1559)近くの押しボタン式信号機が2か所あり、連動しているが、同時に変わらない。そのためか、信号を守らない車両があるので、登校時間帯(午前7時30分頃から午前8時00分頃までの間)に交通配置をしてほしい。
- 2 小机自治会館(あきる野市三内601)前で、学生が知らない者から「大久野中学校はどこにありますか。」等と声を掛けられた。と聞いたが、不審者情報はあるのか。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成31年度 第1回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 令和01年07月05日 午前10時00分～午前11時35分

開催場所 五日市警察署 講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 5名

内容

会議に先立ち、会長・副会長を互選した。また、地域課長、生活安全課長、刑事組織犯罪対策課長、交通警備課長の出席について了承を得た。

[業務説明]

- 1 駐車取締り活動ガイドラインの見直しについて
交通警備課長から当署における駐車取締り活動について、最重点路線は五日市街道であり、イオンモール日の出店周辺は重点場所、檜原街道、秋川街道は重点路線として指定している旨説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
前回の会議以降の「都内・管内の特殊詐欺状況」、「管内の交通事故発生状況」等について説明した。都内の特殊詐欺の発生状況については、昨年と比べると認知件数・被害額ともに減ってはいるが、一昨年と比べると認知件数は増えていることから気は抜けない旨説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第4回会議において出された
 - (1) 「警察の各種訓練等を小中学生に見学させることにより、警察官を希望する生徒が増えるのではないか。」旨の意見については、小中学校と連携をとり各種キャンペーン等を見学してもらう旨回答した。
 - (2) 「採用試験の成績で合否を決めるだけでなく、真に熱意をもった求められる人材を採用できる仕組みがあると良いと思う。」旨の意見については、当庁では「インターンシップ制度」を導入している旨回答した。
 - (3) 「専門的な職種は、パート等として勤務できる環境があると良いのではないか。」旨の意見については、パート等との制度はない旨回答した。
 - (4) 「義務教育を終えた、将来警察官を希望している中学卒業生を高校卒業程度の教育も兼ねて警察官として必要な教育を行ったかどうか。」旨の意見については、今後そのような予定はないが、本部主管課に協議会委員の意見として伝えた旨回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警察署の各課警察活動状況について
 - (1) 交通課は、交通安全教育、交通事故事件捜査、道路使用許可、交通違反者の取締り等の実施。
 - (2) 警備課は、各種治安警備、雑踏警備、災害警備等の実施。
 - (3) 地域課は、巡回連絡、事件事故の対応、パトロール等の実施。
 - (4) 刑事組織犯罪対策課は、凶悪犯罪事件の捜査、告訴告発事件の捜査、侵入窃盗の事件捜査、事件現場の証拠の採集活動、暴力団関係の事件捜査等の実施。
 - (5) 生活安全課は、犯罪の予防に関する広報・啓発活動、生活相談に関すること、生活環境事犯の捜査、少年育成対策等の実施。
 以上について説明した上で、更なる取組のあり方の意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) から (5) について
ただ今署長から説明のあったとおりに実施していただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 「管内で最近、観光客等の外国人を見掛けるので、適切な対応をお願いしたい。」旨の意見があった。
- 2 「管内の主要幹線道路において、信号機のない横断歩道付近には、注意喚起の立看板が設置されているが、檜原街道、『元郷バス停』付近には、その立看板が設置されていないので設置してもらいたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第4回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成31年03月13日 午前10時05分～午前11時35分

開催場所 五日市警察署 講堂

出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、生活安全課長、交通警備課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
今年に入り「都内・管内の特殊詐欺の現況」、「管内の交通事故発生状況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害防止のため、新聞折り込みチラシを配布して被害防止に努めている旨を説明するとともに、「特殊詐欺犯人」を検挙したことを説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第3回会議において出された
 - (1) 「迷惑防止機能付き電話」を貸し出してくれる自治体があると聞くので、自治会等でのキャンペーンで申込書を持参してくれると利用者が増えて被害防止に効果があると思う。」旨の意見については、申込書を持参する旨回答した。
 - (2) 「最近若い人も被害に遭うと聞くことから、若い人が集まる場所等でのキャンペーンが被害防止に効果があると思う。」旨の意見については、若い人たちが集まる商業施設で被害防止を呼び掛ける旨回答した。
 - (3) 「一人暮らしの高齢者は、自治会にも参加できない方もいるので民生委員にも特殊詐欺被害防止の重要性等を説明することで、被害防止になると思う。」旨の意見については、可能な限り、民生委員の会議に参加して被害防止を呼びかける旨回答した。
 - (4) 「女性の犯人もいると聞くことから、その実態等知ることにより、被害防止になると思う。」旨の意見については、「スーツ姿が似合わない」等、犯人の特徴を説明して、違和感を感じたら110番通報をしてほしい旨回答した。
 - (5) 「檜原街道、西多摩郡檜原村820番地付近に横断歩道を設置してもらいたい。」旨の要望について、主管課に報告、検討している旨回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警視庁警察官採用業務の現状と取組等について
警視庁警察官採用情勢等について
当署における警視庁警察官採用の取組について
等について説明した上で、更なる警視庁警察官採用業務の効果的、かつ、斬新な意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 警察官の各種訓練等を小中学生に見学させることにより、「人の役に立ちたい」等の興味を抱かせ、子供たちの「将来なりたい職業」という夢から現実的に警察官を希望する生徒が増えるのではないかと。
 - (2) 就職を控える高校生や大学生に対して、試験の成績で可否を決めるだけでなく、インターンシップ等で熱意をもった、「本当に警察官になりたい」という人材を積極的に採用できるような仕組みがあると良いと思う。
 - (3) 例として通訳等のような専門職・技術職は子育てをしながらでもフルタイムとは言わないまでも、パート・アルバイトとして部分的に勤務できる環境があれば良いと思う。
 - (4) 警察官を希望しているが、家庭や経済的な事情で高校に進学できない家庭もあると思うので、義務教育を終えた者を、警察学校等(約3年課程)で高校卒業程度の教育を兼ねて警察官として必要な教育を行ったらどうか。

[その他の意見要望等]

なし

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第3回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月13日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通警備課長から「警視庁速度管理指針」、「五日市警察署速度取締指針」について説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
前回の会議以降の「管内の交通事故発生状況」、「都内・管内の特殊詐欺状況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害が昨年に比べ増えていることから、防犯係で作成した新聞折り込みチラシを配布して被害防止に努めている旨を説明するとともに、「特殊詐欺犯人」を検挙したことを説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成30年度第2回会議において出された
 - (1) 「行楽期を迎え、奥多摩周遊道路を利用するロードバイク利用者に対して、ストップ作戦等、交通事故防止キャンペーンを実施してもらいたい。」旨の要望については、ストップ作戦、交通事故防止キャンペーン、速度取締り等を実施した旨回答した。
 - (2) 「交差点での交通事故を防ぐため、警察官のパトロールを願いたい。」旨の要望については、管内主要交差点等において交通事故防止キャンペーンや駐在所勤務員等による毎朝通学時間帯に小中学生の交通整理を実施している旨回答した。
 - (3) 「交通安全運動に伴い、交通安全協会等警察協力団体と協力することにより、交通事故防止に繋がると思う。」旨の意見については、交通安全協会・地域交通安全活動推進委員等と交通事故防止キャンペーンを実施した旨回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状と抑止対策について
 - (1) 「自分は騙されない」との過信から被害にあっているという状況があるため、特に、高齢者の注意喚起を図り、これ以上被害が出ないように対策を推進していきたい。
 - (2) 「架電作戦」の実施
五日市署の各署員が管内高齢者宅に架電し、振り込め詐欺を未然に防止するための「自動通話録音機」の設置、「留守番機能の活用」など特殊詐欺被害の防止対策について説明した上で意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
ただ今署長から説明のあったとおりに実施していただきたい。
 - (2) について
 - ア 振り込め詐欺を未然に防止するための「自動通話録音機」、「振り込め詐欺迷惑防止機能付き電話機」を貸し出してくれる自治体があると聞くので、自治会や各キャンペーン等で警察官が参加するときに、申請書を持参してくれると利用者が増えて被害防止になると思う。
 - イ 最近は若い人も被害に遭うと聞くことから、若い人が集まる場所等でのキャンペーンが被害防止に効果があると思う。
 - ウ 一人暮らしの高齢者は歩行することも困難な方もいて、自治会にも参加できない方もいることから、各自治体の民生委員にも特殊詐欺被害防止の重要性等を説明することにより、被害防止になると思う。
 - エ 女性の犯人もいると聞くことから、その実態等知ることにより、被害防止になると思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「檜原街道、西多摩郡檜原村に『特産物直売所』や駐車場があるが、そこを利用する人が道路を横断するために横断歩道を設置してもらいたい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月20日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内 容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 管内の治安情勢等について
 前回の会議以降の「都内・管内の特殊詐欺の現況」、「管内の交通事故発生状況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害が増えていることから、新聞折り込みチラシを配布して被害防止に努めている旨を説明するとともに、「特殊詐欺犯人」を検挙したことを報告した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 平成30年度第1回会議において出された
 - (1) 「特殊詐欺防止対策として、管内の金融機関のATMコーナーに掲示されている『特殊詐欺犯人の手配写真』が色あせているものが、散見されることから新しい写真に代えたら効果的だと思う。」旨の意見については、2店舗の金融機関に貼付されていた手配写真を回収した旨回答した。
 - (2) 「秋川橋の道路舗装工事に伴い、歩行者の通行を確保してもらいたい。」旨の要望については、工事責任者に申し入れを行い、翌日には誘導員等配置して解消した旨回答した。
 - (3) 「秋川街道、五日市駅前郵便局入口交差点は、かやくぼ方面から右折する際、交差道路の停止線が交差点に近く、停止車両とのすれ違いが困難であることから停止線を下げてもらいたい。」旨の要望については、道路管理者に伝え、3メートル下げた旨回答した。
 - (4) 「秋川街道、JR五日市線高架下付近の歩道が整備されたが、歩道上に設置された『車両進入禁止』のポールが自転車利用者にとって危険。」との意見については、管理者に申し入れを行うとともに、注意喚起の看板を設置した旨回答した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 秋の行楽期における重大交通事故防止対策について
 紅葉シーズンを迎え、観光地でもある当署管内は、特に二輪車（自転車含む）の交通事故が多くなる傾向がある。
 管内の交通事故発生状況
 二輪車（自転車を含む）の単独事故件数
 などについて説明した上で意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 奥多摩周遊道路を利用する、特にロードバイク利用者に対して、ストップ作戦等、交通事故防止キャンペーンを実施してもらいたい。
 交差点でのパトロールをしてもらいたい。
 継続して交通安全協会等と協力することにより、交通事故が少なくなると思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「警察車両によるレッドフラッシュ作戦（赤色灯点灯走行）は交通事故防止・防犯対策に効果があると思われることから継続して実施してもらいたい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「秋川街道JR五日市線高架下付近の歩道が整備され、そこを利用する自転車の速度が速く危ない。」旨の意見があった。
- 3 委員から「あきる野市留原785番地が、舗装工事中であることから駐車禁止の規制ができないか。」旨の要望があった。
- 4 委員から、この夏、一部の行楽客が深夜、音楽騒音等マナーの悪い客がいたことから110番通報したところ、五日市署の警察官がすぐに駆けつけてくれ、心強かった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月19日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 3名

内容

会議に先立ち、交通警備課長、生活安全課長の出席について各委員から了承を得た。

[業務説明]

- 1 交通警備課長から管内における最重点路線・重点路線・最重点地域・重点地域等、「取締り活動ガイドライン」「速度取締り指針」の見直しについて説明した。
- 2 管内の治安情勢等について
前回の会議以降の「管内の交通事故発生現況」「都内・管内の特殊詐欺の現状」等について説明した。当署でも特殊詐欺が昨年に比べ増えていることから、主に高齢者を対象に注意喚起を促すチラシ等を配布して被害防止に努めている旨を説明した。
- 3 協議会からの意見要望の取組結果について
平成29年度第4回会議において出された
 - (1) 「大雪により道路の通行止め等、行政の発信したメールを確認したが、正しい情報が得られなかったことからタイムリー且つ正確な情報を発信してほしい」旨の要望については、当日行政も情報が錯綜していたことを説明して、今後は利用者のためにスピーディーに発信する旨回答した。
 - (2) 「五日市街道、下山田交差点付近から北方に向かう道路に、街路灯を設置してほしい」旨の要望については、主管課に確認後、生活と密接している地域住民の意見として自治会等から行政に要望をあげてほしい旨回答した。
 - (3) 「秋川橋の耐震工事に伴う、工事車両の渋滞対策及び秋川河川公園沿いの枝を伐採してほしい」旨の要望については、工事責任者にあらかじめ許可条件に従うように申し入れたことと、伐採については「1～3か月以内に行う」との管理者の回答を説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
特殊詐欺の現状と防止対策について
 - (1) 特殊詐欺の手口は巧妙化しており、自分は騙されないとの過信から被害にあっているという状況があるため、特に、高齢者の注意喚起を図り、これ以上被害が出ないよう対策を推進していきたい。
 - (2) 「架電作戦」の実施
五日市署の各署員が管内高齢者宅に架電し、「知らない番号からの電話に出ない」「留守番機能の活用」など特殊詐欺被害の防止対策について説明した上で、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) について
ただ今署長から説明のあったとおりに実施していただきたい。
 - (2) について
ア 「留守番機能の活用」は効果的だと思う。
イ 金融機関等に掲示されている「特殊詐欺に関するチラシ」等が、色あせているものが散見されることから新しいものに取り替えた方が効果的だと思う。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「秋川橋の舗装工事に伴う歩行者規制について、立看板など有効活用してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「秋川街道、五日市駅前郵便局入口の交差点の停止線を下げてもらいたい」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 五日市警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月06日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 五日市警察署 4階講堂
出席者 協議会委員 7名
署長ほか 1名

内 容

[業務説明]

- 1 管内の情勢について
 前回の会議以降の「管内の交通事故発生状況」「都内・管内の特殊詐欺の現況」等について説明した。当署でも特殊詐欺被害が発生しているため、チラシ等を配布して被害防止に努めている旨を説明した。また、各種交通事故防止キャンペーンを実施した旨を説明した。
- 2 協議会からの意見要望の取組結果について
 平成29年度第3回会議において出された
 - (1) 「年末を迎え、飲酒運転等の取締りを強化して欲しい。」旨の要望については、交通執行係を中心に飲酒検問を実施した旨を説明した。
 - (2) 「青梅市に向かう梅ヶ谷峠はスピードを出す車両が多いことから白バイの配置や取締りをして欲しい。」旨の要望については、白バイやパトカーを走行させるなどしてパトロールを強化するほか注意を喚起する立看板を設置した旨を説明した。
 - (3) 自転車の無灯火走行が目立つことから指導して欲しい。」旨の要望については、交通課と地域課を中心に警告指導する旨を説明した。
 - (4) 「赤色灯点灯走行(レッドフラッシュ作戦)を従来通り続けて欲しい。」旨の要望については、継続実施する旨説明した。
 - (5) 「十里木交差点から落合橋に向かう道路はカーブが続くところなのでドライバーに対する注意喚起を促す看板を設置してもらいたい。」旨の要望については、注意を喚起する立看板を設置した旨を説明した。
 - (6) 「女性警察官が自転車で、管内をパトロールする姿はとても頼もしい」旨の発言については、女性警察官に対して協議会委員からの発言を伝えたところ、士気が上がった旨を報告した

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
 適切な犯罪被害者支援の実施について
 犯罪被害者について
 被害者支援の支援活動内容について
 犯罪被害者等給付金について
 などについて説明した上で、意見を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 警察に、事件の捜査と同時に犯罪被害者を支援する制度があることを知り、とても安心した。犯罪被害に遭った人たちは心に深い傷を負っているので、これからも心のケアをはじめとする支援を実施して欲しい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「大雪時、各道路の通行止め等の情報をリアルタイムで確認できる様に、役場等から情報発信するようにして欲しい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「秋川橋の耐震工事に伴う道路の混雑緩和のための交通整理等の渋滞対策と併せて、秋川街道から秋川橋河川公園に向かう道路脇の樹木の枝が伸び、交通事故の原因となる可能性があるので伐採を願いたい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「街路灯の設置がない、道路に交通事故防止等のため、街路灯の設置をして欲しい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。